

◀上尾かしの木特別支援学校の活性化・特色化方針▶

種別	知的障害	学部・学科	小学部・中学部・高等部	R4.5.1 児童・生徒数	(男) 303 (女) 115	計 418
アクセス	JR上尾駅東口よりバス 10分 または ニューシャトル志久駅より徒歩 20分					
<教育課程等>						
<p>学習指導要領をもとに、本校の実態に即して作成した教育課程の指針「かしの木学習プログラム」を活用して年間指導計画を編成し、系統性のある授業づくりを行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 小学部 一般学級と重複学級の2種類の課程 クラスを越えた課題別グループ編成での学習有。 ◆ 中学部 一般学級と重複学級の2種類の課程 クラスを越えた課題別グループ編成での学習有。 ◆ 高等部 1年生は重複と一般の2種類の課程 クラスを越えた課題別グループ編成での学習有。 2～3年生では、生徒の力を最大限伸ばすことができるよう一般学級を3つの異なる課程で編成します。 						
<学校行事・部活動>						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 遠足 (小・中) 社会体験学習 (小・中・高) 職場見学 (高) ・ 校外宿泊学習 (小4・小5・中2・高2) ・ 修学旅行 (小6・中3・高3) ・ 運動会 (6月) ・ かしの木祭 (11月・一般公開日には、児童生徒の発表・展示・作業製品販売を実施) ・ 持久走大会 (中・高) ・ 高等部部活動 (陸上競技・バスケットボール・サッカーの各公式大会に参加) 						
<家庭・地域との連携>						
<p><学校間交流></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学部：伊奈町立小室小学校との交流 ・ 中学部：伊奈町立南中学校との交流 ・ 高等部：県立上尾南高等学校との交流 <p><家庭との連携></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 除草／ガーデニングボランティア 給食試食会 授業参観 学校公開 スクールバス懇談会 <p><地域等との連携></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ デュアルシステム (高等部就労体験) 県教育局 CIR との国際交流 地元自治会・企業等における作品展示 						
<進路>						
<p>卒業後に自立した生活を営む力を身に付けられるよう、各学部において段階的な指導を行っています。高等部では2年生から産業現場実習を行い、卒業後の進路に直結する実践的な力を養います。また、事業所合同説明会等を実施し、生徒の卒業後の進路先の確保や新規開拓を図っています。</p> <p>【卒業生の進路状況】(令和3年度卒業生35名)</p> <p style="text-align: center;">一般就労(企業等) 6名 福祉就労(通所福祉事業所等) 28名 その他1名</p>						



どんぐり から かしの木 へ

本校の校章には、どんぐりと3枚の葉が描かれています。

3枚の葉は小学部・中学部・高等部を表しています。

3つの学部がある本校で、仲間と仲良く元気に生活している児童生徒の様子をイメージしたデザインです。

【本校の教育目標】

「わかる」こと「できる」ことを広げ、ひとり立ちする力を育む

どんぐりが葉に抱かれながら芽を出して、枝葉を広げ背たけを伸ばす。

幹も太く力強さを増しながら、木々は寄り添い森となる。

かしの木の森の中で成長して輝きを増し、根を張って強く生きる樹となる。

f

本校に入学した子どもたちは、どんぐりがかしの木へ成長するように、

それぞれの進度で、それぞれの目標に向かって大きく力を伸ばしていきます。

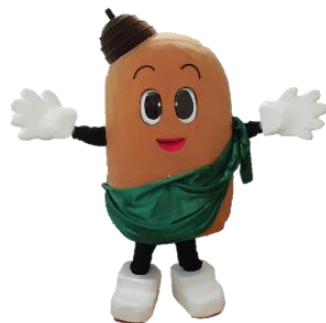
「わかる」こと、「できる」ことをたくさん増やして、社会での生活を見据え、たくましさを身につけて卒業することを目標としています。

それぞれの成長段階に応じて、学部の目標も段階を追って成長させています。

例えば、「自立」については、次のように段階的に目標を設定しています。

小	身の回りのことを自分でやろうとする
↓	基本的な生活習慣を身につけ、自分のことは自分でできる
	日常生活に必要なことを自分でやりとげる
	社会生活に必要な知識や技能を身につけ、生活の中で活用できる
高	

一步一步の幅も、歩む速度もそれぞれ違いますが、卒業後に自立し安心して生活できる力を養い、楽しく充実した人生を歩めるよう支援していきます。



上尾かしの木特別支援学校のキャラクター「かっしー！！」